

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		「入居者と共に全ての人が笑えあえるように」の目標を掲げている。 少しずつ、チームワークが生まれてきてはいるが、まだスタッフ同士の不満の声も聞こえている。	全スタッフがなんでも話しあえて、多くのコミュニケーションを取り、忙しくても笑顔で仕事ができるようになる。	ホーム会議ではスタッフが発言できるようにはしているが、時間が不足しているため、掘り下げた話し合いができていないので、その時間ができるように月1回のコミュニケーション作りをしていく。	6ヶ月
2	36	スタッフ不足もあり日勤がない状態で業務を回すことだけに追われ、入居者一人ひとりの人格を尊重して、声かけを出来ていない状態の時がある。	忙しくても入居者の気持ちを受け止め、適切な対応や声かけが全スタッフができるようになる。	研修でくり返し落とし込みをしていく。 個人指導を時間をかけておこなう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。